

1. 趣旨

日本の社会・経済活動を支えている輸送機関“船舶”について、海上における安全性を確保するとともに海洋環境の保護を図るために国が行っている船舶の検査・測度・登録や海技資格審査、運航監査等の行政について、学生が知見を得るとともに体験する機会を提供することにより、学生の海事行政に関する理解を深めるとともに職業意識の啓発やキャリア形成を支援することを目的とする。

2. 概要

研修に参加する学生（以下「参加学生」という。）は、東北運輸局に一定期間在籍していただき、海事施策に関する業務を経験し、研修課題に関するレポートを報告・発表していただきます。

- (1) 参加学生は数名程度を予定しています。
- (2) 受入部署は東北運輸局海上安全環境部とし、研修プログラム及び研修課題の設定は参加学生と協議の上、決定させていただきます。
- (3) 造船所等現場訪問も計画しています。

3. 対象者

各所属大学等から推薦を受けた学生から選定

4. 期間

令和8年8月24日（月）から8月28日（金）

※：研修時期、期間、日・時間については調整可能

5. 場所

東北運輸局（所在地：宮城県仙台市宮城野区鉄砲町1番地 仙台第4合同庁舎）

6. 募集方法など

応募にあたっては、所属する大学等から学生を推薦していただきます。（学生個人からの直接の応募は受け付けません。）

(1) 募集期間：令和8年7月1日（水）～令和8年7月15日（水）まで

(2) 学生の方

「東北運輸局インターンシップ希望者調書」（別紙1）に必要事項を記入し、所属の大学等の窓口に提出してください。

（下記（3）の締切日は、大学等が東北運輸局に応募する締切であり、学生が大学等に提出する締切日ではありませんのでご注意ください。）

(3) 大学等の担当部局の方

学生からの応募をとりまとめ、「東北運輸局行政体験研修参加推薦書」（別紙2）を作成し、令和8年7月15日（水）までに、上記（2）の希望者調書（別紙1）とあわせて「東北運輸局総務部人事課」までご提出願います。

7. 参加学生の決定

書類選考の後、必要により面接を実施し参加学生を決定します。選考結果については、令和8年7月下旬までに所属の大学等宛に連絡します（事情により遅れる場合は、別途連絡します。）。

8. 参加の条件

- (1) 参加学生には、事前に参加にあたっての遵守事項（別紙3）に関する誓約書を提出していただきます。
- (2) 研修の参加経費（交通費、滞在費、食事代、保険料、フィールドワーク参加費等）については、各自で負担していただきます。こちらからの支給はありません。
- (3) 研修への参加に際しましては、大学等の指定する災害傷害保険及び賠償責任保険に加入していることを条件とします。
- (4) 研修への参加に際しては、参加学生の所属する大学等と東北運輸局との間で遵守事項等に係る覚書を締結していただきます。

9. 問い合わせ先

（公募等について）

東北運輸局総務部人事課 齋藤（電話： 022-791-7505 ）
（メール： tht-saiyou@ki.mlit.go.jp）

（研修の内容について）

東北運輸局海上安全環境部船舶安全環境課 井田（電話： 022-791-7516 ）

以上